

輝く明日へ繋がる 東海



身近で信頼される
福祉金融機関として、
働く人の夢ある
明日を創造します

理事長 度会 章仁

ごあいさつ

皆様には、日頃より東海ろうきんをご利用、お引き立ていただきまして、誠にありがとうございます。

ここに当金庫の事業方針、事業概要および財務状況等について、広く皆様にお知らせする東海ろうきんディスクロージャー誌「ROKIN DISCLOSURE 2015/東海ろうきんの現況」を作成いたしました。多くの皆様にご高覧いただき、当金庫に対するご理解を深めていただければ幸いに存じます。

2014年度は第7期中期経営計画(2014年度～2016年度)の初年度として「働く人たちのくらしと財産を守る身近で頼られる福祉金融機関」をメインテーマに掲げ、事業に取り組んでまいりました。

預金は「生活応援運動」を軸とした取組強化がエース預金・財形貯蓄の獲得に繋がり預金伸長に貢献したほか、「資産運用プラン」と「スローライフ」が退職金の受け皿として残高増加に大きく寄与しました。また、子育て世帯の資産形成支援を目的として、4月より発売したこども用積立預金「おやごころ」は1万件以上のご契約をいただきました。一方、融資は4月から12のローンセンターで営業時間を拡大したほか、7月には中古住宅購入と同時にリフォームをご検討のお客様の資金ニーズに応える「プラスリフォーム」を発売しました。また9月には、お客様によりご利用いただきやすいよう金利優遇制度を見直しました。当期純利益につきましては、年度計画を上回る利益を上げることができました。これもひとえに当金庫をご利用いただいております皆様の多大なるご理解・ご支援の賜物だと、金庫を代表してあらためて感謝申し上げます。

2014年度は、日銀による金融緩和政策効果が持続し、市場金利は低位で安定的に推移したほか、外国為替相場

東海ろうきんのプロフィール 2015年3月末

創立 1952年10月
2000年10月1日、愛知労働金庫、三重県労働金庫、岐阜県労働金庫が合併し、「東海労働金庫」誕生

本店 愛知県名古屋市中区新栄一丁目7番12号

出資金 53億円

役員員数 637名

店舗数 42店舗(バーチャル店舗含む)

会員数 5,673会員(うち団体会員数3,262会員)

間接構成員数 1,232,187人

主要勘定 預 金 / 1兆4,648億円 経 常 利 益 / 44億円
(譲渡性預金を含む)
融 資 / 1兆1,661億円 当 期 純 利 益 / 32億円
(住宅ローン証券化分を除く)
有 価 証 券 / 1,011億円

自己資本比率(単体) **10.91%** (国内基準である4%を大きく上回っています)

リスク管理債権比率 **0.45%** (不良債権はほとんどありません)

格付 **A** (株)格付投資情報センター(R&I)
第三者である格付機関からも東海ろうきんの健全性が認められています。



C | O | N | T | E | N | T | S

東海ろうきんのプロフィール	1
ごあいさつ	1
理念	3
業態セーフティネット	3
組織	5
業績ハイライト	7

信頼と安心への取り組み

コーポレート・ガバナンス態勢	12
内部統制について	13
リスク管理態勢	15
コンプライアンス(法令等遵守)態勢	19
顧客保護等管理態勢	21
トピックス・CSR	23
地域課題解決の取り組み	27
環境保護の取り組み	29
人材育成のための環境作り	30

東海ろうきんのご案内

生活応援運動	32
ライフプランとろうきん	34
ろうきん推進機構について	37
あゆみ	41
各種サービス・システムのご案内	43
預金・資産運用商品のご案内	45
ローン商品のご案内	47
店舗・ATMネットワーク	49
各種手数料のご案内	51
東海ろうきんクレド	52

金額・比率の表示方法のご案内

- 金額単位
 - (1)各表に表示した金額単位未満の端数を切り捨てて記載しています(ただし、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律第7条の規定に基づく『資産の査定の公表』については、金額単位未満を四捨五入しています)。
 - (2)小計、合計等の合算は、円単位まで算出し、単位未満を切り捨てて記載しています。したがって、内訳の合計と小計欄・合計欄の金額が一致しない場合があります。
 - (3)期中増減額(比率)、諸利回り、諸比率等の算出にあたっては、各表上の単位未満を切り捨てた計数を使用しています。したがって、内訳の合計数値と小計欄・合計欄の数値が一致しない場合があります。なお、官庁報告に係る諸比率等については、報告数値をそのまま記載しています。
- 諸利回り・諸比率

小数点第3位を切り捨てし、第2位までを記載しています。

では円安が進み、輸出企業を中心に業績が回復・拡大する企業が多く見られ、日経平均株価は約15年ぶりの水準まで回復しました。個人消費については、消費税増税の影響が心配されましたが、賃上げの動きが広がるなど、雇用・所得環境の着実な改善を背景に底堅く推移しました。住宅投資(新設住宅着工戸数)は、前年度割れが続いたものの、駆け込み需要の反動減が和らぎつつあり、徐々に底堅さを取り戻しつつあります。しかし、社会保障費の負担増や原材料費の価格上昇による生活必需品の物価上昇等もあり、実質所得ベースではマイナスの状態です。消費税率の再引き上げも予定されており、私たち勤労者を取り巻く生活環境は今後も厳しい状況が続くものと思われます。

私たち<東海ろうきん>は、これからも勤労者のための福祉金融機関として、「働く人の夢ある明日を創造する」をスローガンに掲げ、勤労者とその家族の暮らしと財産を守るため、2015年度事業計画を着実に遂行して参ります。

- ①大いなる飛躍を遂げることで、第7期中期経営計画を早期に軌道に乗せ、強靱な経営体制を確立します。
- ②オール・ワンシステムを早期に定着させ、事務改革・効率化を促進し、会員・お客様に利便性や成果を実感していただきます。
- ③優良で堅確な業務を遂行するためのPDCAを繰り返し、コンプライアンス態勢、内部管理態勢の充実・強化を図ります。

皆様には、今後ともより一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

2015年7月

全国ろうきんの概要 2015年3月末

金庫	数/13金庫
店舗	数/640店舗
役員	数/10,780人
会員	数/153,840会員 (うち団体会員数54,762会員)
間接構成員	数/10,368,882人
出資金	金/958億円
預金	金/18兆3,542億円 (譲渡性預金を含む)
融資	金/11兆8,736億円 (住宅ローン証券化分を除く)